

第 336 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催: (公社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

期日: 6 月 27 日 (木) 13 時 00 分～17 時 00 分

会場: (株) 日立ハイテクサイエンス サイエンスソリューションラボ東京

[東京都中央区新富町 2-15-5RBM 築地ビル, 電話:03-6280-0068, 交通:東京メトロ有楽町線新富町駅より徒歩 1 分(5 番出口利用), 東京メトロ日比谷線築地駅より徒歩 4 分(4 番出口利用), JR 京葉線, 東京メトロ日比谷線八丁堀駅より徒歩 8 分(A3 出口利用)]

https://www.hitachi-hightech.com/hhs/about/corporate/location/science_solutions.html

開催趣旨:

工業分野では、界面活性剤や高分子添加剤のような多種多様な材料が用いられており、これらの材料は分子量や構成成分数も多岐にわたります。

工業材料の品質管理や変質原因の究明にはこれらの成分を定性、定量する必要があり、分離分析技術が必要不可欠です。そこで、分析手法の選択や分離条件検討におけるポイントを理解しておくことで、的確かつ迅速な分析を実現することができます。

今回は本分野に関連する方々にお集まりいただき、工業分野における LC、LC/MS の活用法や分析のコツについてご講演いただきます。

講演主題:「工業分野における LC、LC/MS の活用法・分析のコツ」

講演:

講演主題概説(オーガナイザー) (13:00～13:05) (出光興産(株) 村上祐子(LC 分析士二段)

1. 工業製品分析におけるクロマトグラフィーの活用 (13:05～13:35)
(東ソー(株) 伊藤誠治(LC 分析士五段、LC/MS 分析士初段)
 2. GPC、SFC を用いた化学工業材料分析ソリューションのご紹介 (13:35～14:05)
(日本ウォーターズ(株) 朝日優介(LC/MS 分析士初段、LC 分析士初段)
 3. HPLC (/MS) を用いた高分子添加剤の分析・分取 (14:05～14:35)
(アジレント・テクノロジー(株) 内藤厚子(LC 分析士三段、LC/MS 分析士初段)
- 休憩 (14:35～14:55)
4. LC-ICP-MS および LC-MS による無機イオン分析 (14:55～15:25)
(株) フジクラ 市川進矢(LC 分析士二段、LC/MS 分析士初段)
 5. LC/MS による潤滑油中添加剤の劣化・変性メカニズム解析 (15:25～15:55)
(出光興産(株) 鳥居秀則(LC 分析士初段、LC/MS 分析士初段)
 6. 工業分野における LC/MS マススペクトル解析のコツ (15:55～16:25)
(エムエス・ソリューションズ(株) 高橋 豊(LC 分析士二段、LC/MS 分析士五段)
 7. 総括「工業分野における LC、LC/MS の活用法・分析のコツ」 (16:25～17:00)
(東理大) 中村 洋(LC 分析士五段、LC/MS 分析士五段)

参加費 : LC 研究懇談会会員:1,000 円,
協賛学会(日本分析化学会, 日本薬学会, 日本化学会)会員:3,000 円, その他:4,000 円,
学生:1,000 円(参加費は当日申し受けます), 申込み締切後はそれぞれ 1,000 円増額になります。

情報交換会 : 講演終了後, 講師を囲んで情報交換会を開催します。(会費 4,000 円)
参加希望者は必ず事前にお申込みください。(参加費は当日申し受けます)。
申込み締切後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限り 4,000 円で受け付けます。

申込締切日 : 6 月 20 日 (木) までにお申し込みください。

申込方法 : 参加希望者は、氏名、勤務先(電話番号)、LC 会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記のうえ、FAX または E-mail により下記までお申込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください(定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先 : 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田ハイツ 304 号
公益社団法人日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会
(電話:03-3490-3351, FAX:03-3490-3572, E-mail:kondankai-hp@jsac.or.jp)